

国際人権法学会

第26回（2014年度）

研究大会プログラム

日時 2014年11月22日（土）・23日（日）

会場 広島大学 東千田キャンパス

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89

A棟501号室（メイン会場）

交通アクセス

- ・JR広島駅→広電1号線・「日赤病院前」電停より徒歩2分
- ・JR横川駅 → 広電7号線・「日赤病院前」電停より徒歩2分
(いずれも約30分)

大学へのアクセス、大学構内の詳細につきましては、別紙のアクセスガイド・

キャンパスマップ又は下記をご参照下さい。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/sendai/>

11月22日(土) 第1日目

統一テーマ

「二つの自由と二つの安全—国際人権法の課題と展望
(国際人権法の存在意義を問う)」

座長 小山 剛(慶應義塾大学)・近江 美保(長崎大学)

◇午前の部 10:00-12:00 (メイン会場)
テーマ1 「自由・プライバシー」と安全

企画趣旨説明

江島 晶子(明治大学・学会企画委員会主任)

報告1 「自由・プライバシー」と安全—実務家の視点から 海渡 雄一(弁護士)

報告2 「自由・プライバシー」と安全・安心 宍戸 常寿(東京大学)

コメント1 実務家の視点から 難波 満(弁護士)

コメント2 国際法の視点から 熊谷 卓(新潟国際情報大学)

コメント3 国内法の視点から 山田 健太(専修大学)

テーマ1に関する質疑応答

◇昼食 12:00-14:00 (昼食・休憩会場 A棟404号室)

◇理事会 12:00-14:00 (A棟304号室)

◇午後の部 14:00-17:30 (メイン会場)
テーマ2 「欠乏からの自由」と安全

報告3 人間の安全保障へ向けた「欠乏からの自由」 勝間 靖(早稲田大学)

報告4 人間の基本的ニーズの保障と企業活動—

人権条約上の国家の義務と企業の責任

菅原 絵美(大阪経済法科大学)

コメント1 国際政治の視点から

杉木 明子(神戸学院大学)

コメント2 憲法の視点から

笹沼 弘志(静岡大学)

コメント3 実務家の視点から

佐藤 安信(弁護士・東京大学)

テーマ2に関する質疑応答

全体パネル・ディスカッション

◇総会 17:30-18:00 (メイン会場)

◇懇親会 18:30-20:30 (ANAクラウンプラザ広島)

11月23日(日)第2日目

第1部 9:30-10:20 (メイン会場)

座長 林 陽子 (弁護士・女性差別撤廃委員会委員)

- 1 人権理事会諮問委員会の現況 小畑 郁 (名古屋大学・人権理事会諮問委員会委員)
- 2 日本の人権外交 山中 修 (外務省人権人道課長)

第2部 (午前) 10:20-12:10 (メイン会場)

「人権実現プロセスの検証—2013年9月4日最高裁大法廷決定を契機として—」

座長 糠塚 康江 (東北大学)・田中 淳子 (愛知学院大学)

- 1 企画趣旨説明 江島 晶子 (明治大学・学会企画委員会主任)
- 2 実務家から (婚外子差別撤廃に関する裁判に関わって)
榊原 富士子 (弁護士)
- 3 最高裁決定はどう読まれるべきか?—平成7年決定の継承と断絶
木村 草太 (首都大学東京)
- 4 民法判例・民法学から 幡野 弘樹 (立教大学)
- 5 国内裁判所における外国法・外国判例の参照—カナダ最高裁判所における実践を参考に
手塚 崇聡 (椋山女学園大学)
- 6 判例における国際法の参照 (人権条約を監視する委員会の勧告等を含む)
軽部 恵子 (桃山学院大学)

◇昼食 12:10-14:00

◇インタレストグループ報告 12:10-14:00

- 1 「国際刑事裁判所 (ICC)」研究グループ (A棟304号室)
- 2 「フェミニズム国際法学」研究グループ (同403号室)
- 3 「人権指標」研究グループ (同404号室)

第2部 (午後) 14:00-16:00 (メイン会場)

- 7 婚外子差別撤廃及びこれに関連する問題に関する人権NGOの取組み (1) —
子どもの権利条約実現のプロセスを中心に
荒牧 重人 (子どもの権利条約総合研究所・山梨学院大学)
- 8 婚外子に対する住民票と戸籍の続柄差別記載撤廃の二つの裁判を闘って
田中 須美子 (なくそう戸籍と婚外子差別・交流会)

一般会員の皆様へ

・両日とも、開催校にて昼食を1000円で用意いたします。ご希望の方は、返信用葉書でご注文のうえ、学会会場受付で名札と引換えにお支払い下さい。会場近辺のレストラン等も御利用いただけますが、時間帯によっては混雑が予想されます。

・懇親会は、第1日目18時30分からANAクラウンプラザ広島（〒730-0037 広島市中区中町7-20）にて開催されます（会費6,000円）。出欠を返信用葉書でお知らせ下さい。会費は学会会場受付で名札と引換えにお支払い下さい。

・2014年度学会費（2014年10月－2015年9月）を同封の振込用紙でお支払いください。会費は、一般会員8,000円、院生会員5,000円、法人会員30,000円、名誉会員4,000円です。

・会費の未納がある方には未納年次と金額を記入した紙を同封しておりますので、合わせてお振込みをお願いいたします。学会へのご寄付にも振込用紙をご利用いただけましたら幸いです。

・大会出欠のご回答は、同封の返信用葉書で10月31日（金）必着でお願いいたします（厳守）。

理事・各種委員会委員の皆様へ

・23日の理事会の昼食はお弁当を用意いたします。お弁当代1000円を会場で申し受けます。

・出欠を、返信用葉書の理事会・合同委員会欄にご記入ください。

・11月21日（金）は広島大学の教室が授業で使用できないため、市内の「広島市まちづくり市民交流プラザ」（<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>、「袋町」電停から徒歩3分程度）研修室Aで委員会を開催いたします。

15:00-17:00 企画・編集・HP・国際交流各委員会 17:00-19:00 合同委員会

報告者・コメンテーターの皆様へ

・報告者のレジュメ（A4サイズ1～4枚程度）は、印刷及び開催校での袋詰め作業に間に合うよう、11月4日（火）必着で下記の事務局へ郵送又はメール添付（word又はPDFファイル）でお送り下さい。コメンテーターの方々は、レジュメを出される必要はございませんが、もしレジュメを配布されたいというご希望がございましたら、A4サイズ1枚程度で、11月4日（火）必着で下記の事務局へ郵送又はメール添付（word又はPDFファイル）でお送り下さい。

〔事務局宛先〕〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 青山学院大学法学部 申 惠丰
shin@als.aoyama.ac.jp

・この期日を過ぎる場合には、ご自身で200部印刷し、11月14日（金）必着で開催校にお送り下さい。

〔開催校宛先〕〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89 広島大学法務研究科 門田 孝

若手人権問題研究会合同セミナーのご案内

学会前日の11月21日（金）13:00-16:00に、広島市立大学サテライトキャンパス（広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル9階（<http://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/content0020.html>、「市役所前」電停すぐ）にて、若手人権問題研究会による第2回合同セミナーが次の通り開催されます。ご関心のある方はふるってご参加下さい。

「国際刑事裁判所における被害者賠償—被害者信託基金が与える影響に着目して」太 清信（広島平和構築人材育成センター）、コメンテーター 東澤 靖（明治学院大学・弁護士）

「国際義務と国内法秩序—国際義務の実施をめぐる権限構造の比較法的考察」松田 浩道（東京大学）コメンテーター 山元 一（慶応義塾大学）

若手人権問題研究会についての詳細はHP（<https://sites.google.com/site/jinkenwakate/home>）、代表幹事（菅原絵美 e-sugawara@keiho-u.ac.jp）までお問い合わせ下さい。